



図書館だより



平成 23 年 10 月 (第 6 号)
宇都宮市立旭中学校図書館
文責 柴田・田邊

彼岸を過ぎ、秋らしい気候になりました。

9 月から「お弁当コーナー」に置いていた本は、好評でたくさん貸出され、お弁当の日にはみなさんの努力が光ったお弁当を見ることができました。

10 月から 11 月にかけては「読書週間」があり、本に関する一大イベントとなっています。

旭中でも、図書イベント盛りだくさんで、みなさんを待っています。この機会に、ぜひ本に触れてください。



旭中読書週間特別企画



本と給食がコラボ!!おいしいメニューが飛び出しました!あのお話が給食に。まだ読んだことがない人は、給食と一緒に味わってみてはいかが??

はちみつトースト

『モモ』ミヤイル・インデ / 作 943/1

みんなを幸福な気持ちにさせる不思議な少女モモ。時間泥棒から時間を取り戻すために、時間の国に行ったモモが、マイスター・村から薦められた金褐色の巻パンとバター、はちみつという金色尽くしの食事です。

10/27(木)



じゃこごはん

『ガラスのうさぎ』高木敏子 / 作 913/4

家族を失った敏子のところに、兄が無事帰ってきます。

従妹のみどりさんは、兄の復員のお祝いだといって、その夜は雑炊でなく、麦入りだがご飯をたいてくれた。ご飯の上に、洗った片栗粉に醤油をのせて食べた。そのおいしかったこと。当時のごちそうです。10/28(金)



きのこのシチュー (グリブイガリョークス)

『亡霊は夜歩く〜名探偵夢水清志郎事件ノート2』

はやみねかおる / 作 913/11

おどろき。わたしは、教授が料理をしているのをはじめて見た。
〜中略〜 ああ、また謎がふえた。

10/31(月)



みそ汁・スクランブルエッグ

『海の底』有川浩 913/7

巨大化した深海生物の襲来から潜水艦に避難した、子ども会の面々と夏木・冬原。料理ができない彼らが苦心して作りました。

「そこでここに大問題が発生するわけだが」
卵を混ぜながら夏木は深刻な声を出した。

「出汁ってどうやってとるんだ」

「・・・あー、そういう問題もあったねえ」

11/1(火)



ノギ屋の弁当風鳥飯

『精霊の守り人』上橋菜穂子 / 作 913/9

旅支度を頼んだババ。安くてもいいものしか買わないババが、朝も昼も買ってくるババ屋の弁当は、上品なババが思わずさきこんで食べてしまうほどのおいしさ。

読むだけでもおいしそう♪

11/2(水)



ナン

『シュナの旅』宮崎駿 / 著 913/3

目の前の命さえ救えない現状に絶望したシュナの前に現れたのは金のたねのありかも知るといふ不思議な老人でした。

「教えてください」

「そこへ行くにはどうしたら」

「とと・・・まずそのナンをもうひとつ・・・」 11/4(金)



豆のスープ

『ハリー・ポッターとアズカバンの囚人』

J・K・ローリング / 作 933/0

『未成年魔法使いの制限事項令』に違反し、おばさんを膨らましてしまったハリーが、夜の騎士バスで連れて行かれた漏れ鍋で、魔法大臣ファッジが薦めた一品です。

11/7(月)



豚汁

『東京タワー』リリー・ワンジン / 著 913/11

カハは二度目のガンを発症した時、入院前に思い出の豚汁を作ってくれました。

「冬はやっぱり豚汁がええね。おいしい」

11/8(火)



ビーフストロガノフ

『兎の眼〜全集版灰谷健次郎の本第1巻』

灰谷健次郎 / 作 918/11

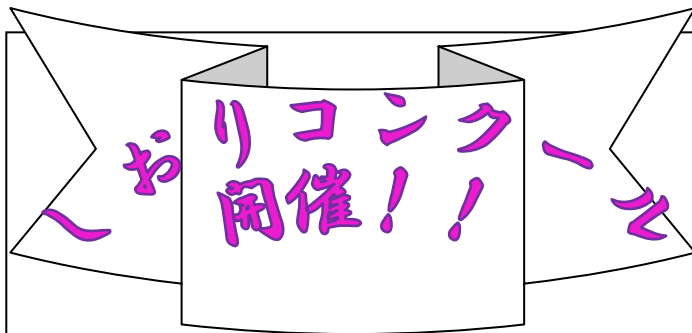
船乗りだったというバクじいさんが、鉄三と小谷先生のために作りました。

「これはストロガノフという料理に使うんですが、ま、名前はややこしいが、ロシア風牛肉ケチャップ煮というところですか」

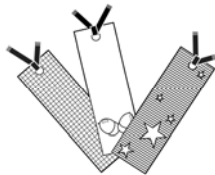
小谷先生はますますおどろいてしまった。そんな料理、名まえも知らない。これでは手伝うどころか、バクじいさんにあらため

11/9(水)





今年度も、「返却のしおり」デザインを募集します。



<募集期間>

10月27日(木)～11月9日(水)

<応募方法>

応募用紙に、しおりにしたい絵を書いて半分に折り、図書室内に設置してある応募BOXに入れてください。

注) *カラーは不可。

黒のボールペン または
サインペンを使用してください。

*しっかり、濃く書いてください。

*オリジナル作品に限ります。

マンガやアニメのキャラクターを写したものは不可。

<選考方法>

後日、図書委員会で選考会を行い、優秀作品を「返却のしおり」デザインとして採用します。

新着図書

製本工房・美篤堂とつくる文房具

美篤堂/著 河出書房新社 02/ミ

使いやすく、美しいノートを生産しつづける製本工房・美篤堂による文房具づくりのレッスン。手間はかかるが、個性光る美しい文房具を作ってみませんか？

世界で一番美しい元素図鑑

セトア・グレイ/著 創元社 43/ク

美しい写真と最新の科学データに基づいて書かれた、科学ファン必見の1冊です。科学ファンでなくともため息が出そう。

メアドな日本語 藤井青銅/編 小学館 81/フ

日本人は略すのが大好き。店名、人名、漢字、カタ、ひらがな、英語・・・なんでもこい！そんな略語が500個も集まりました。取説、遠恋、就活、ネタ、スタ、ロ休、写真、塩じ、読モ・・・さあ、あなたは略さずに言えますか？ クイズで楽しく読むことができます。

空が青いから白をえらんだのです

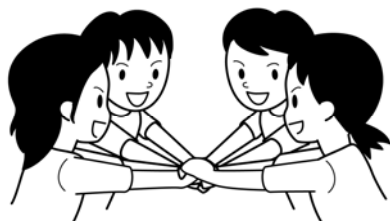
寮美千子/編 新潮社 911/リ

訳あって少年刑務所に入ることとなった受刑者たちが「刑務所の教室」で、童話作家に導かれ、書いた詩57編。彼らが心の奥にしまっていた優しさが「言葉」になりました。そこには普通となんら変わらない人の心があります。

こころ～不思議な転校生～

七瀬晶/著 角川書店 913/チ

季節はずれの転校生、こころが「私には話しかけないでください。この学校で友達を作るつもりはありません」と宣言した。周囲に合わせることで、自らの居場所を作ってきた内気な少女・絆は、そんなこころの謎めいた強い態度に興味を持つが・・・。



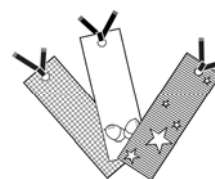
今月のチャレンジ

10月

《チャレンジ》を3ヶ月分達成した人には、素敵なプレゼントを用意しています。チャレンジしてみよう！！

10月のチャレンジ

「しおりコンクールに応募しよう！」



今月は、図書室で実施しているしおりコンクールに応募すればチャレンジ達成！

☆図書室に用紙を用意しておきますので、書いたら応募BOXに入れてください。